FirstRand Limited との業務提携に関する覚書締結について

株式会社三菱東京UFJ銀行(頭取 平野 信行)は、8月7日付で、南アフリカ共和国の大手総合金融機関FirstRand Limited (以下、FirstRand) と、アフリカでの幅広い金融サービス分野における相互支援を目的とした包括的な業務提携に関する覚書を締結いたしました。

FirstRand グループは商業銀行業務、投資銀行業務、保険業務を取り扱う総合金融機関で、南アフリカ共和国のみならずアフリカ大陸内、とりわけサブサハラ地域(*)を中心に、9拠点の子会社を有する有力な金融機関の一つです。また、インドとイギリスに海外支店、ドバイ、ケニア、アンゴラ、中国にも事務所を展開するなど、グローバルな拠点網も有しております。

※サブサハラ地域とは、サハラ砂漠以南の 49 カ国を指し、人口 9 億人、2014 年の GDP 成長率が 6%の見通しとなるなど、高成長が見込まれる地域です。

南アフリカ共和国は、サブサハラ地域へ展開するうえで重要なゲートウェイの位置づけにあるため、豊富な鉱物資源や中間層の増加により拡大する消費市場を狙う日系および多国籍企業の進出が加速することが見込まれています。本覚書締結により、FirstRandのサービスをお客さまにご紹介させていただくとともに、現地通貨建のご融資、トレードファイナンス、プロジェクトファイナンス、輸出信用機構を活用したご融資など、幅広い分野における地場に根付いた金融サービスのご提供が可能となります。

三菱東京 UFJ 銀行は、1926 年に前身である横浜正金銀行がエジプトのアレクサンドリアに駐在員事務所を開設し、最近では 2013 年 9 月にヨハネスブルグ駐在員事務所を出張所に格上げするなど、アフリカにおける業務を推進してまいりました。FirstRand が有する情報やノウハウを活用しながら、一層多様化するお客様のニーズに対応すべく、これまで以上に質の高いサービスのご提供を目指してまいります。